

プログラミングの流れ



① プログラムを作成する

② を接続する

手順1 電源をOFFにするUSB ケーブルでパソコンへ接続します



手順2 電源を ONにします



手順3 アプリの「接続処理」をクリックしデバイスを選択し「接続」ボタンを押す



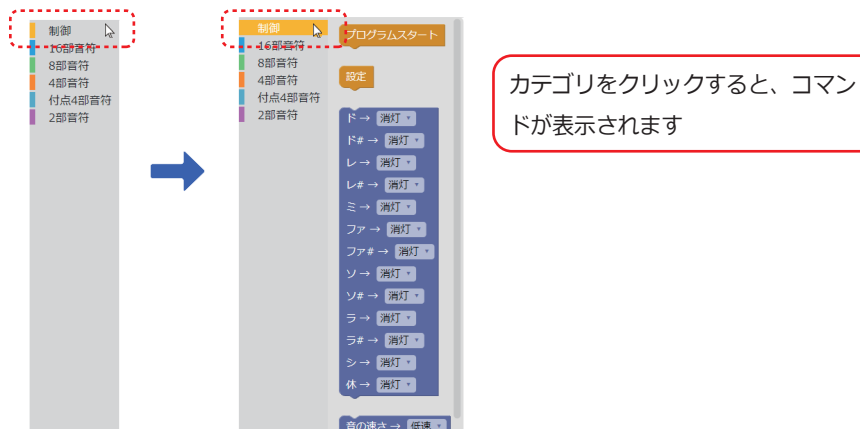
③ 接続を確認し「転送」をクリックしプログラムを転送する

④ 「実行」をクリックし転送したプログラムを実行する

プログラムの作成

● コマンドの配置

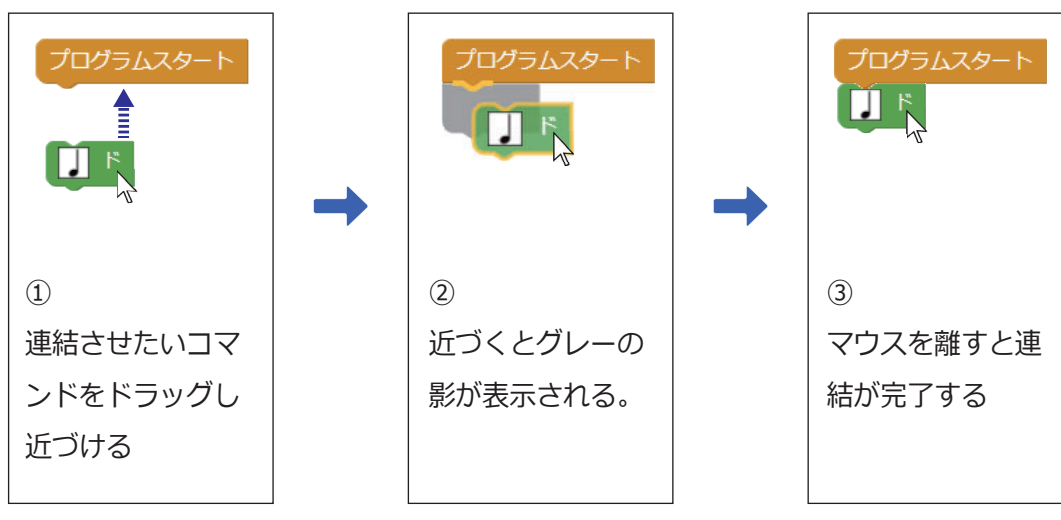
① コマンドを表示



② 配置



● コマンドの連結



オーロラクロックの接続

●パソコンと接続

手順1 電源をOFFにするUSB ケーブルでパソコンへ接続します



手順2 電源を ONにします
電源を ONにするとオーロラクロックのフルカラーLEDが白く点灯します



手順3 アプリの「接続処理」をクリックし、デバイスを選択し「接続」ボタンを押す



左図のようなデバイス一覧画面が表示されない場合

①アドレスバーに

「chrome://flags/#enable-experimental-web-platform-features」と入力する

← → ↻ chrome://flags/#enable-experimental-web-platform-features

②「Experimental Web Platform features」を Enabled にする

Experimental Web Platform features
Enables experimental Web Platform features that are in development. - Mac, Windows, Linux, Chrome OS, Android
#enable-experimental-web-platform-features

Enabled
Disabled
Enabled

アプリの使用中に転送ができない場合はパソコンとの接続を再度行ってから転送して下さい

●転送・実行



転送・・・「転送」ボタンを押すとオーロラクロックへデータが転送されます。
転送中はフルカラーLEDが青く点灯します。

実行・・・「実行」ボタンを押すとオーロラクロックへ転送されたプログラムが実行されます。

その他機能について

●保存・読み込み

お使いのハードウェア本体へ保存・読み込みする場合と、外部ファイルへ保存・読み込みする方法の2通りあります。
用途等使い分けしてご使用ください。

●レポート作成

プログラムレポートを印刷することができます。

動作について

●オーロラクロックとパソコンを接続し電源を ON にした場合

白が点灯し、プログラム転送モードになります。(パソコンからのデータ転送が可能になります)
実行した時は転送済みプログラムを **1 度だけ実行** します。

●オーロラクロックをパソコンに接続しないで電源を ON にした場合

白が点灯し、青が点灯した後プログラム実行モードになります。
オーロラクロック本体に転送したプログラムを **繰り返し実行** します。

その他

●電池の使用について

パソコンと接続した USB ケーブルから電源を取るので、電池や AC アダプタを使わずに授業ができます。

授業毎に電池を外してください。

電池を入れた状態でスイッチをオンにすると LED が点灯していなくても本体が動作しているので、電池を消耗してしまいます。

自宅で使う場合、電池よりも経済的な AC アダプタ (DC-05) の使用をお勧めします。